

上下水道局 管理課長の仕事宣言！ 進行管理表①

管 理 課 長 岩 橋 浩 一

重点事業の概要 [事業名：水道料金収納率の向上] [目標値：水道料金収納率 96%]

この事業は、景気の動向と密接に関係し収納状況に大きく影響します。個人消費は、持ち直しの動きが続いているものの足踏みが見られますが、企業収益の改善とともに雇用情勢は着実に改善しています。総じて景気は、一部に弱さも見られますが緩やかな回復基調が続いています。景気回復の動きが期待されるこのような状況を踏まえ、水道料金収入の確保とお客様の公平性の観点から、収納率の向上を図るために実施する事業です。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	8月末現在、催告書発送 3,562件、訪問徴収(6月,8月) 380件、給水停止処分 348件、8月末納期の口座振替収納件数 19,823件 口座振替日を12月は28日に、3月を他の月と同じ月末に変更した。
	自己評価	催告書発送、訪問徴収、給水停止処分を実施し滞納整理を予定どおり行った。 8月末現在の収納率は前年同期を0.9ポイント上回っている。 開始届時に口座振替の利用を案内し、市報(7月号)に啓発記事を掲載した。 8月末納期の口座振替収納件数は前年同期から393件増加している
	下半期への対応	10月・12月・2月を滞納整理強化月間とし訪問徴収を実施する。 引き続き、お客様に口座振替利用の案内及び広報を実施する。
下半期	取組実績	1月末現在、催告書発送 3,660件、訪問徴収(10月,12月)344件、給水停止処分 325件 月末口座振替収納件数(月平均) 上半期 19,707件、下半期 19,868件
	自己評価	10月、12月に訪問徴収、給水停止処分等による滞納整理を行い、1月末現在の収納率は前年同期を0.4ポイント上回っている。 1月末納期の口座振替収納件数は前年同期から395件増加している。
	目標値の達成状況	1月末現在の収納率は96.1%、前年同期の実績は95.7%となっている。
	次年度への対応	料金収入の確保と利用者負担の公平性を保つために、引き続き訪問徴収や給水停止処分等により収納率の向上に努める。 また、ホームページ及び市報により、口座振替利用を啓発する。

所管部長(リープロ担当部長)の指示

上半期

水道料金の収納率向上に努めていただきたい。

下半期

水道会計の中で料金徴収は重要な部分であるので収納率向上をお願いします。

上下水道局 管理課長の仕事宣言！ 進行管理表②

管 理 課 長 岩 橋 浩 一

重点事業の概要 [事業名：水洗化普及率の向上] [目標値：水洗化普及率 86%]

この事業は、公衆衛生の向上、水環境の改善や水質保全を目指して、多くの資本を投下している公共下水道の事業効果を最大限発揮するため、また、下水道事業経営の根幹をなす使用料の増収を図るために水洗化普及率を向上させるため実施する事業です。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	平成25年度供用開始区域の未接続世帯 (139件) 供用開始後10年経過した未接続の事業所 (13件) 供用開始から3年経過した未接続の世帯等 (54件)
	自己評価	平成25年度供用開始区域の未接続の世帯、事業所及び3年経過未接続世帯の調査を予定どおり終了した。
	下半期への対応	10月から、平成25年度供用開始区域の未接続世帯に対し、水洗化推進員が戸別訪問による接続勧奨を行い、3年経過の未接続世帯へは文書による接続勧奨を行った後、戸別訪問による接続勧奨を行う。
下半期	取組実績	供用開始から3年経過した未接続世帯に対し接続勧奨の通知を行った。また、水洗化推進員により延べ1,529世帯(1月末現在)の個別訪問を実施し接続勧奨を行った。
	自己評価	未接続世帯、事業所に対する接続勧奨の通知や水洗化推進員による個別訪問により水洗化の促進を図った。
	目標値の達成状況	水洗化普及率は未確定であるが1月末現在で437世帯から排水設備新設確認申請があった。
	次年度への対応	平成27年度で現認可区域の整備が完了予定であり、経営基盤の確立と経営の安定化を図るために、未接続世帯及び事業所への通知や水洗化推進員の個別訪問による接続勧奨を行い、さらに水洗化普及率の向上に努める。

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

水洗化の促進に努めていただきたい。

下半期

水洗化促進員の個別訪問や必要な時には職員の訪問などで普及率向上をお願いします。